

隣接する佐賀県との交流による地域経済の活性化

- 松浦市鷹島は離島のため、近隣地域との交流は、フェリーを通じた交流に限られていました。
- このような中、鷹島肥前大橋の開通は、鷹島と隣接する佐賀県を陸路で結び、鷹島島内にある道の駅、島内外の生産者が効果を実感しています。
- さらに、鷹島で新鮮な生鮮品を購入する再来訪者(リピーター)が多く、地域経済の活性化につながっています。

道の駅と生産者、それぞれに開通による効果を実感

【道の駅鷹ら島】

道の駅「鷹ら島」は、鷹島肥前大橋開通直前の平成21年4月17日にオープンし、魚介類や農産物等の販売を行っている道の駅です。鷹島の玄関口であり、唐津市肥前町に近接しています。



(写真) 道の駅鷹ら島

■ “道の駅鷹ら島” のメリット



生鮮品を供給する生産者の数が増えており、鮮度など品質のよいものを仕入れることが可能になるとともに、豊富な種類を仕入れることが可能となっている。



鷹島肥前大橋開通により、島内、島外に効果が波及

■ “生産者” のメリット

鷹島からは
水産品の仕入れ



肥前町や松浦市
本土からは農産品の仕入れ

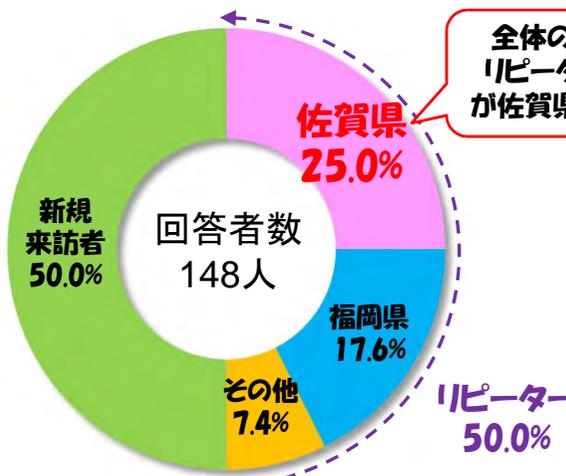


生産者が道の駅へ販売できるようになり、生産者の販路が拡大(価格に応じて販売先を決定できる)している。

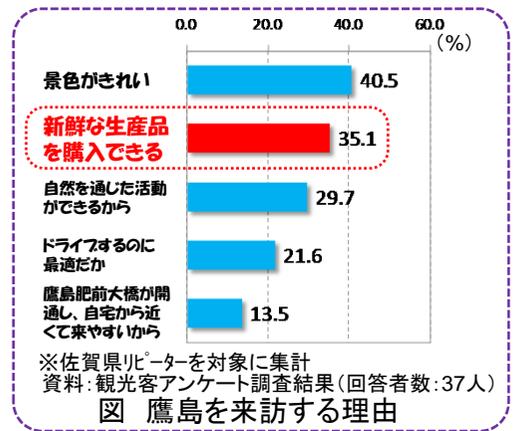
資料: 道の駅鷹ら島ヒアリング調査結果



鷹島来訪者の1/4は生鮮品購入を目的とした佐賀県リピーター



資料: 観光客アンケート調査結果
図 来訪者の居住地



魚などの生鮮品の購入を目的に、平日でも佐賀、福岡方面からの来訪客がいらっします。
資料: 道の駅鷹ら島ヒアリング調査結果